

令和3年度事業報告

公益財団法人服部植物研究所

公益目的（研究）事業

I 蘚苔・地衣類の研究

1. 蘚苔類の多様性と分類についての研究
 - (1) センボンゴケ科 Pottiaceae の分類学的研究を進め、研究成果を発表した。（論文2件）
 - (2) ナンジャモンジャゴケ（ナンジャモンジャゴケ科 Takakiaceae）の葉緑体ゲノムに関して研究成果を発表した（論文1件）
2. 地衣類の多様性と分類及び化学成分についての研究
 - (1) 日本産地衣類のうち、これまで研究が不十分であった群を選び、分類・形態、化学成分、生態、分布について研究し、成果を発表した。（論文3件）
3. 日本に分布する蘚苔・地衣類の希少種及び絶滅危惧種に関する研究を行い 2 編の出版物を公表した（出版物2件）
4. 蘚苔類・地衣類の研究成果に関して、国内外の学会・シンポジウムで12件の発表（国際4件、国内8件）を行った。

II 蘚苔・地衣類のデータベース作成

1. エキシカータ（3,150点）のデータベース作成を進め、予定通り約1,000点の登録作業を行った。
2. 日本産蘚類、苔類、地衣類のチェックリスト改訂の準備を行った。

III 資料の収集・整理、及び普及活動

1. 現地調査・交換・受入により、内外の蘚苔・地衣類の資料を収集した。
 - (1) 蘚苔類の標本6,151点（国内3,126点、外国3,025点）を収集・登録した。
 - (2) 地衣類の標本10点を登録した。
 - (3) 購入・交換により蘚苔・地衣類関係の文献111点（購入19点、交換92点）を入手した。
 - (4) 高知県立牧野植物園より澤良木正一氏採集標本（3,518点）及び水島うらら氏採集標本（151点）を受け入れた。
2. 蘚苔・地衣類関係の資料（標本、図書、別刷など）の整理を続けた。

- (1) 本年度収集された標本 6,161 点の仕分けを最新の分類体系・地域に従って行った。
- (2) 本年度までに返却・寄贈された未仕分け標本の仕分けを続けた。
- (3) 収納済み標本の仕分け見直しを引き続き行った。
- (4) 国内及び外国産蘚苔類標本の整理・まとめ及び標本移動を行った。
- (5) 研究論文原稿蔵書の整理を行った。
- (6) 高知分室の標本の整理を行い、十文字資料館に移動した。
- (7) 岡崎分室から移動した標本及び資料の整理を行い、全ての標本について登録を完了した。
3. 内外の研究者の要請に応じ、標本の貸出（国内 5 件 20 点、国外 5 件 12 点）を行った。
4. 内外の研究者及び同好者の要請に応じ、蘚苔・地衣類標本の同定（1 件 1 点）を行った。
5. 自然保護及び蘚苔・地衣類を対象とした学術研究活動の発展に貢献するため、自然観察会、講演会、その他の普及活動を行った（9 件）。
6. 各種メディアへの対応を行った（8 件）。
7. 研究活動の充実・発展及び社会に開かれた研究所として市民の生涯学習活動を支援する目的で、一般より市民研究員（2 名）を受け入れ、所属研究員と協力して蘚苔類に関する調査研究を行った。
8. 蘚苔・地衣類学の発展及び服部植物研究所の研究活動に関する情報を広く一般に知ってもらうために常設展示場を設け、所蔵資料や研究成果等の展示・説明を行った。年間の入場者数は 2,072 人であった。
9. 展示場においてコケに関する書籍、物品の販売を行った。
10. ホームページ（日本語版・英語版）の更なる充実を図り、国内外の研究者及び一般の方に向けて情報を発信した。アクセス数は 13,358 であった。
11. 若手研究者が当研究所で研究を行うための旅費等の補助を行った。（1 名 1 回）
12. 資料へのアクセスや研究への利用状況の情報把握を行った。
 - (1) J-STAGE に掲載されている Hattoria (Vol. 1-12)へのアクセス数は 3,827、論文 PDF のダウンロード数は 4,774、財団法人服部植物研究所報告（The Journal of the Hattori Botanical Laboratory）(No.1-20, 61-100)へのアクセス数は 3,380、論文 PDF のダウンロード数は 63,448、蘚苔地衣雑報（Vol. 8-9）へのアクセス数は 1930、論文 PDF のダウンロード数は 2852 であった。
 - (2) 植物分類学に関連する主要な学術専門誌に掲載された論文のうち、研究所が発行した雑誌及び書籍が引用されている論文は 29 編、研究所の標本が引用されている論文は 2 編であった。
13. 当研究所が中心となり日本蘚苔類学会第 50 回記念宮崎大会（オンライン大会）（主催：日本蘚苔類学会、共催：公益財団法人服部植物研究所）を開催した。

- 1 4. 服部植物研究所（団体）が日本蘚苔類学会特別賞を受賞した。
- 1 5. 服部植物研究所（団体）が日本植物学会賞特別賞を受賞した。
- 1 6. 服部植物研究所（団体）が第 30 回松下幸之助花の万博記念賞＜松下正治記念賞＞を受賞した。

IV 研究成果の出版と販売

1. Hattoria Vol. 12 の編集作業を行った。
2. Hattoria Vol. 12 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
3. 財団法人服部植物研究所報告（The Journal of the Hattori Botanical Laboratory）及び Hattoria バックナンバーの販売を行った。
4. 財団法人服部植物研究所報告 No. 61－70 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
5. 蘚苔地衣雑報 Vol. 8 の J-STAGE 掲載及び無料公開を行った。
6. 当研究所発行の蘚苔類に関する書籍（Index of Hepatics 1974-2000）の電子化及びホームページ上での無料公開を行った。
7. 研究所 75 周年記念事業としてマレーシア産のタイ類ツノゴケ類の入門書 Guide to the Genera of Liverworts and Hornworts of Malaysia（Lee & Gradstein 2021）を出版し、ホームページで PDF を無料公開した。

その他の事業

1.1 収益事業

- ・土地の賃貸による収益事業をおこなった。
- 1). 基本財産である宮崎県延岡市川島町の宅地をローソンに賃貸した。
- 2). 基本財産である宮崎県日南市飫肥6丁目の宅地を駐車場（のべ45台）として賃貸した。

1.2 山林事業

- ・服部植物研究所名義の国有分収林（小松国有林56へ1林班23株）が競売にかかり伐採された。

1.3 寄付金募集

- ・寄付金をホームページで募った他、様々な機会に寄付のお願いをした。また、展示場に寄付金箱を設置し入館者に対して寄付を募った。

2. 財団運営

2.1 理事会の開催

- ・令和3年6月12日（土）

議題・令和3年度変更収支予算案承認について

- ・令和2年度事業報告書、収支決算書及び財産目録の承認の件

- ・令和4年3月13日（土）

議題・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

- ・研究員採用について

2.2 評議員会の開催

- ・令和3年6月27日（日）

議題・令和3年度変更収支予算案承認について

- ・令和2年度事業報告書、収支決算書及び財産目録の承認の件

- ・令和4年3月27日（日）

議題・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

- ・研究員採用について